

【市民企画講座】

「人生を愉しむコツ 心が軽くなる心理学」

7月29日
8月26日
9月30日



企画：オリーブの会

講師：南雲 陽子 さん（新潟薬科大学臨床准教授）



男女の脳や遺伝子構造、年代や育った環境はそれぞれ違うため、まったく同じ人間はいません。人間関係をより良くするためには、最初に自分や相手の気質を知った上、話し方や聞き方などのスキルを身につける必要があります。

この講座では、自分とは違う思考を持つ相手に、自分を基準とした期待をしないことが、ストレスを生み出さないコツであることや、自分と相手の違う部分を面白いと捉えることで、苦手な相手も認められるようになることを心理学の観点などから学びました。

全3回の講座を通して、受講者からは「参考になった」「新たな気付きや学びがあった」という声が多く聞かれ、今後の生活でも役立つコミュニケーションスキルが学べたのではないのでしょうか。

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日～11月25日

国が定める「女性に対する暴力をなくす運動」期間中に、高岡市ではパネル展示やリーフレットの配布などを行いました。今年度は、より多くの皆さんにこの運動を知っていただくために、ウイング・ウイング高岡1階の市民ラウンジで皆さんに参加していただくパネルも展示しました。

パネル展示

高岡市の取り組みやDV相談窓口、DVについてわかりやすく展示。ウイング・ウイング高岡 1階市民ラウンジ/6階サロン 高岡市役所本庁舎 1階ロビー



パープルリボン運動

「暴力のない世界にしたい」という意思を形にするため幹と枝だけの木に来場者がパープルリボンを貼って、幸せの花を咲かせました。



若い世代への啓発

市内の全高校1年生にリーフレット「デートDVを知っていますか？」を配布。



暴力はその対象や性別などを問わず、決して許されるものではありません。特に女性に対する配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー行為、セクシャル・ハラスメント等は、女性の人権を著しく侵害するもので、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。

国では、毎年11月25日の「女性に対する暴力国際撤廃日」にあわせ、11月12日～25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定め、全国規模の暴力根絶に向けた様々な取り組みを行っています。

男女平等 EXPO 高岡 2017 ふみだす一歩～夢をカタチに変えるコツ～

男女平等 EXPO 高岡は男女平等・共同参画社会の実現を目指し、ウイング・ウイング高岡に入居する生涯学習施設と一緒に実施するウイング・ウイング祭で、男女平等推進センターが市民参加型事業として実施しています。

今年度は、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)をテーマに講演会や展示、ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定証授与式を実施しました。

《講演》「航空会社社員からソムリエへ」 講師：扇谷 まどか さん（The Opener(株)代表取締役）

黒部市出身。大学卒業後、日本航空グループに就職。憧れの就職先では男性優位な場面が多く、男女の待遇格差を感じていた。更に年功序列の意識も根強く、年齢を重ねることが出世の条件であったことにも不満を感じたことから、転職を決意。退職後は自分と向き合いながら今後について考えた。そんな時、ロサンゼルス空港勤務時に見た光景を思い出し、ワインに関わる仕事をしたいと思うようになった。そのために、まずは多様な人脈づくりが必要だと考え、IT 業界へ転職。この間、4千人余りの人脈を築き、準備を整え、平成19年に念願の起業にこぎつけた。



会社勤めからの起業には、数々のご苦労があったはずですが。続けていくことの大変さを乗り越えていく過程では、尊敬する経営者の稲森和夫氏の著書にあった「経費が多にかかるやりたい事に固執するのではなく、小さなことから常に採算意識を考える」という理念を常に頭に、多くの人に支えてもらい手探りながらも10年間経営を続けてこられたことを当時のエピソードとともに語られました。そして、56歳になるまでにワインの仕事の仕組みづくりなどに取り組み、経営者を引退し、大好きなワインを仕事抜きで楽しみたいと笑顔で話された姿に、様々な苦労の中にあっても充実した日々を送ることの素晴らしさを感じることができました。

「どのように働き、自分の夢を実現させて行くか」は、自分の価値観を尊重すること、やりたいことをつらぬく強い意志を持ち続けることが大事である、との力強い言葉に参加した皆さんも自身に活かせる多くのヒントを得られたのではないのでしょうか。

このように仕事に精力的に取り組まれる一方、趣味の登山においても海外にまで足を延ばされるなど、ワーク・ライフ・バランスのお手本ともなる生活を実践するキラキラ輝く扇谷さんでした。



《授与式》ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定証授与式（平成28年10月～平成29年9月認定）

高岡市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定制度は、性別や年齢に関わらず、誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす一方で、子育てや看護、家庭・地域、自己啓発等にかかる個人の時間を持つことができ、健康で豊かな生活ができる職場づくりに積極的に取り組む事業所を支援するため、平成24年度に創設しました。

今年度は、7事業所に認定証を授与しました。

【対象事業所】

(有)技建工業、(株)小泉製作所、昭和建設(株)、(有)タイショウ 富士コンテクノ(株)、フジサワ電機(株)、雄基工業(株)



《パネル展示》ワーク・ライフ・バランス推進事業所紹介/粋メンプロジェクト事業/男女が一緒になって活躍できる社会 等々